



会長挨拶



SI熊本会長 牧 和美

国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)は1979年に認証され、ソロプチミストの使命「女性と女兒の生活向上」のための奉仕活動を行っています。この活動の一環に「女性に機会を与える賞」があり、女性の教育支援をおこない、困難に立ち向かう女性を応援しています。また、女子高校生を対象として行う「ガールズカンファレンス」は、高校生が一堂に集い同世代の交流を通じて、自己啓発やリーダーシップを高める機会を提供しています。

また3年前に始めたSI熊本「夢を生きる就学援助」は、女子高校生が大学や専門学校へ進学する際の、入学準備金を支援します。この活動の資金調達に上映会や講演会を行なっています。今回は、講演会に曽野綾子氏をお迎えすることが出来ました。

特に今年度は、7月の九州北部豪雨のお見舞支援のプロジェクトを作り、被災された女子生徒さんへ直接贈呈し、目に見える援助ができました。この他に、SI熊本が独自に34年間続けている「再春荘つくし病棟訪問」は、毎月1回訪問奉仕を行っています。

私どもの奉仕活動は、地域の皆様方の温かいご理解とご協力により継続することが出来ております。会員一同心より感謝いたしますと共に、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



女性と女兒のために



SI熊本「九州北部豪雨災害お見舞い金」プロジェクト

2012年7月12日の熊本県内の豪雨災害に際して、SI熊本では、この災害への寄付金を大きな組織に委ねるのではなく、直接手渡しのできる支援をすることとしました。早速、SI熊本「九州北部豪雨災害お見舞い金」プロジェクトを立ち上げ対象を女子高校生と決めました。市内及び阿蘇地区の32高等学校へ呼びかけ、11校から応募があり、20名を選考しました。

応募申請書によれば、殆どの生徒さんが床上50cmから150cmの浸水により1階部分の什器・家電製品が使用不能となり、最も大きな被害の方は家屋が流失し、12月末でも仮住まいという状況でした。被災は私達の想像を超えた甚大なものであり、改めてこの度の水害の大きさを知りました。

お見舞金総額は、各会員よりの募金に、クラブの奉仕会計から補填し、62万円としました。被災状況により一人当たり2万円から5万円のお見舞金でしたが、通学用自転車や制服、辞書などの購入に充てるなど、身近な困難の解消に役立てていただきました。

贈呈には会員が学校へ伺い、校長室で直接生徒さんへ手渡しし、目に見える援助ができました。生徒さん達が困難を乗り越え、希望を持って頑張ってくれたいと願いました。



女性と女兒のために

SI熊本「夢を生きる就学援助」

SI熊本「夢を生きる就学援助」は、自身の将来の夢(職業)の実現のため、大学・短期大学・専門学校へ進学を希望し、経済的支援を必要とする熊本市内の女子高校生へ、入学時の準備金を援助するプロジェクトです。

今年度で3回目となり、3月10日のSI熊本チャリティ事業「曾野綾子氏講演会」での贈呈式で3名の女子高校生へ、また、3月21日に学校を訪問して1名の女子高校生へ、それぞれ20万円ずつ贈呈いたしました。

4名の女子高校生はそれぞれ明確な夢とその夢の実現への強い意志を持ち、希望の大学・専門学校へ進学されました。

- 農業高校の教諭になりたい …………… 県立農業高校生
- 県庁職員になり熊本のために働きたい …………… 市立必由館高校生
- 税理士として熊本に貢献したい …………… 県立熊本商業高校生
- 地球の生命を守る生命科学研究者になりたい …… 熊本学園大学附属高校生



女性の犯罪被害ホットライン週間 2012年8月20日～26日

SI熊本の30周年記念事業として平成20年に始まったくまもと被害者センターとの共同事業「女性の犯罪被害ホットライン週間」は、今年で第5回目を迎えました。今年も市内の他のソロプチミストクラブの協力を得て「ホットライン週間」の街頭キャンペーンを8月18日に行い、ホットラインへの相談を呼びかけました。

この活動は、熊本市から「市政だより」に掲載し、後援と理解を得ていましたが、平成23年から、市が専用の相談電話を常設し、それまで面談でしか相談できなかった当事者が顔を見せずに相談できるようになり、ホットラインの広がりへの一助になったと確信しています。



2012年度 顕彰事業(クラブ賞)

●女性に機会を与える賞(WOA)

受賞者: 江口 美智様

WEBクリエイター上級の資格を持ち、シングルマザーとして2人の子どもを育てながら、マイクロソフトオフィススペシャリストの資格取得を目指し、ひとり親の人たちにパソコン指導をしたいと努力しています。

●女性栄誉賞

受賞者: 矢ノ下 良子様

40年前から、SSH(サウンドスプリングハーモニー)「英語の綴りと発音の関係を学ぶフォネティックス(音声学)を日本人向けにアレンジした英語学習法」を創り上げて、普及活動に努めてられました。

●ソロプチミスト日本財団女性研究者賞

受賞者: 糸 昭苑様(国立大学法人 熊本大学発生医学研究所教授)

幹細胞からインシュリンを分泌する膵臓β細胞の前駆細胞をつくりだす方法を研究しています。

●学生ボランティア賞

受賞者: 東海大学 緑の会

菊陽町の「鉄砲小路」の生垣の美しい環境を残そうと地区の住民と共同で補修維持活動を行っています。

奉仕プログラム委員会

顕彰事業(女性に機会を与える賞・女性栄誉賞)や、国際支援(タイ養護施設支援・ハピタット「いのちの水」協力)、地域社会奉仕(DV被害者支援基金・再春荘訪問奉仕)SI熊本「夢を生きる就学援助」プロジェクトなど幅広く活動しました。



財務・資金調達委員会

資金調達事業として、上映会・講演会を開催しました。また、クラブ内でオークションやお取り寄せ販売によって活動資金を調達しました。



メンバーシップ委員会

今期の目標は、10名の新入会員を迎えることでした。11月に永田淳子会員、2月に寺尾幸子会員の入会式を執り行うことができました。



寺尾会員



永田会員

チャリティ事業 曾野綾子氏 講演会

今年度は作家の曾野綾子氏に講演を依頼しました。会場には根強いファンや女性としての生き方に興味を持った方など、1,000名を超える来場者があり盛会に終えることができました。

講演では、125カ国を訪れた経験をふまえ、何事も挑戦してこそ知識を豊かにすることができる、また、高齢者でも社会のために手助けできることを探し続けてほしい、と奉仕精神の重要性を強調されました。熊本県知事の蒲島郁夫氏らと共に、政府の「教育再生実行会議」有識者メンバーでもあり、いじめ問題にも触れた講演内容でした。

今回初めて、熊本県・市、各教育員会、メディア各社に「後援」をいただき、一般の幅広い方々に私たちの活動を知っていただく良い機会になりました。

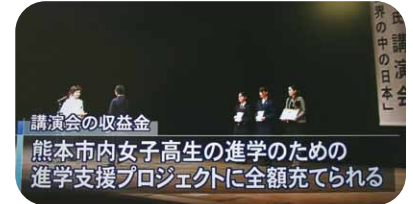


演 題 「世界の中の日本」

日 時 2013年3月10日 14:00

会 場 熊本県立劇場 演劇ホール

チケット代 2,000円



チャリティ上映会

作 品 「アーティスト」

日 時 2012年10月31日
18:30

会 場 鶴屋ホール

毎年好評の上映会です。ソロプチミストの「女性と女兒のために」に関連するテーマを重視して選んでおります。

今回の作品は、一見男性主役のように見受けられましたが、「やっぱり最後は女性が強い」という感想を多くいただきました。今後も、人間ドラマや家族愛などを題材にとりあげた作品も視野に入れ選定できればと考えています。



SI 熊本・SI熊本-すみれ・SI 熊本-さくら・SI 熊本-わかば合同主催 2013年 熊本市内合同 ガールズカンファレンス

将来を担う若い女性が集い同世代の交流を通じて、自己啓発・リーダーシップや相互理解を養い、未来の夢に向けて進むチャレンジ精神にあふれる女性の育成をサポートするプログラムです。

日本南リジョンガールズカンファレンスが2013年8月5日(月)~6日(火)にKKRホテル博多にて開催されます。この大会に向けて熊本市内の4クラブ合同による出場者選考を兼ねたガールズカンファレンスが開催され4名が選出されました。

テ ー マ 「女性と女兒の教育とリーダーシップ」 ~私たちが描く未来~

日 時 2013年 6月15日(土曜日) 13:30~16:30

会 場 くまもと県民交流館パレア第1会議室(9階)

内 容 第1部:ディスカッション自己紹介 及び 意見発表
第2部:グループディスカッション



広報(意識啓発)委員会

資金調達事業(上映会・講演会)の広報活動やホームページの充実、会報誌発行・リーフレットの刷新・アートコンテストに取り組みました。



アートコンテスト作品

規約決議・SOLT委員会

ソロプチミストの規約や決議文を管理し、SOLT(Soroptimist Orientation Leadership Training)を担当し、『ミニSOLT』やグループディスカッション、新入会員オリエンテーション等を行いました。



ソロプチミスト日本財団委員会

新設された支援事業の「女性研究者賞」に、SI熊本-わかばと共同で糸昭苑熊大教授を推薦しました。また、学生ボランティア賞に東海大学・緑の会を推薦しました。



タイ・アユタヤワットサーケオ養護施設支援

SI熊本は、毎年ボランティアで訪れる中田 裕子さんへ支援金を託しています。

中田 裕子さんの報告

「ワットサーケオ養護施設」は、女子寮だけで735名という大所帯になっていました。屋内にトイレと水浴び場があるため不衛生で蚊も大量発生していました。蚊の対策として殺虫剤、シラミ対策としてシャンプー、洗濯洗剤、制汗剤などの要望があり現地で買い付けて直接子供たちに配りました。毎年きちんと女生徒のために生活支援をしているところは国際ソロプチミスト熊本様しかなく有難いことです。現場の先生方子供たちに代わって厚くお礼申し上げます。



国際ソロプチミスト アメリカ日本南リジョン 第27回リジョン大会

2013年4月18～19日

ヒルトン福岡シーホーク「アルゴス」

ラケル アレオラ ルィースSIA会長による「集合的影響を高める」をテーマに、全てのクラブが同じ目標に向かって進み、ソロプチミストの力を結集し使命を達成しようという内容の講演がありました。

WOA(女性に機会を与える)賞15名、VRA(バイオレット・リチャードソン)賞5名の表彰

が行われ賞状と賞金 hands 渡されました。

19日は6部門の分科会において会員研修が行われました。

【出席】94クラブ ……1460名
SI熊本 ……26名



ソロプチミスト日本財団平成24年年次贈呈式

2012年11月8日

札幌コンベンションセンター

社会貢献賞、社会ボランティア賞、学生ボランティア賞、SI日本財団活動資金援助が授与されました。千嘉代子賞(社会貢献賞特別賞)受賞者藤野正二氏のネパールでの早婚による70%に及ぶ高い母子死亡率を下げた、20年にわたる活動報告に感動しました。

【出席】285クラブ…1870名 SI熊本…13名



再春荘つくし病棟訪問奉仕

再春荘つくし病棟を毎月1回訪問しています。SI熊本認証以来34年も続いている訪問で、病棟の方々も楽しみにしてくださり、私達も励みになっています。

朝の集いに参加して、一緒にゲームをしたり歌を歌ったりと楽しい時間を過ごしています。また、気候のいい時期は、車いすを押して病棟の外へ出て、お散歩やお花見を楽しんでいます。

こんな方たちを探しています

詳しくはホームページをご覧ください

国際ソロプチミスト

アメリカ連盟・日本南リジョン賞

- 女性に機会を与える賞(WOA)
- ヴァイオレット・リチャードソン賞(VRA)
- クラブ賞 ●女性栄誉賞

ソロプチミスト日本財団賞

- 社会貢献賞 ●千嘉代子賞 ●社会ボランティア賞
- 学生ボランティア賞 ●ソロプチミスト日本財団 活動資金援助
- ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞
- ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞

お疲れ様でした。(2012年7月～2013年6月)

- 理事会 会長 : 牧 和美 理事(1年) : 清永 和子
会長エレクト : 塚本 敬子 理事(2年) : 陣内 里美
副会長 : 都 芳江
R・セクレタリー : 硯川和歌子
C・セクレタリー : 牧野 智子
トレジャラー : 宮岡由香里
A・トレジャラー : 曽方 勝代



- 委員長 奉仕プログラム : 藤井 智子 広報(意識啓発) : 牛島 紀子
財務・資金調達 : 村山 佳代 規約決議・SOLT : 井上真智子
メンバーシップ : 清永 和子 ソロプチミスト日本財団 : 武藤 徳子

よろしくお願いいたします。(2013年7月～2014年6月)

- 理事会 会長 : 塚本 敬子 理事(1年) : 陣内 里美
会長エレクト : 硯川和歌子 理事(2年) : 越山 聡子
副会長 : 清永 和子
R・セクレタリー : 金井 朋子
C・セクレタリー : 野田 珠実
トレジャラー : 西岡東綺子
A・トレジャラー : 牛島 紀子



- 委員長 奉仕プログラム : 藤井 智子 広報(意識啓発) : 牧野 智子
財務・資金調達 : 宮岡由香里 規約決議・SOLT : 井上真智子
メンバーシップ : 園田 元子 ソロプチミスト日本財団 : 武藤 徳子